

事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目04 耐震補強事業				
予算区分	款	02	総務費	所属	財産管理課
	項	01	総務管理費		
	目	06	財産管理費	連絡先	0594-24-1153
	細目	001	庁舎管理費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
桑名市役所本庁舎		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
耐震補強工事を行う。 【平成23年度】 ・庁舎耐震化の工法選定 【平成24年度】 ・実施設計 【平成25年度～平成26年度】 ・本工事		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
耐震診断結果に基づき、災害時における来庁者等の安全確保、行政機能の保全、防災拠点としての機能確保がなされる。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	施設数	施設	-	-	1	1	
	耐震補強工事に伴う会議開催数	回	-	-	3	40	
成果指標	進捗率	%	目標値 実績値	- -	0.3 0.3	6.0	
	事業費計			0	0	4,813	87,815
投入コスト	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金					
		地方債					83,400
		その他					
		一般財源					4,813
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.00	0.00	1.20		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

耐震化工事の工法選定において、本庁舎の機能を止めることなく、耐震化工事を進めることができる「居ながら工事」を採用したことにより、市民サービスの低下を最小限に抑えることができる。